

療育研修会

群馬 支部

◆テーマ 筋ジストロフィー治療の現状と未来

国立精神・神経医療センター病院

講師 筋疾患センター長医学博士小牧宏文

(1)DMD患者の由来

(2)筋ジストロフィー臨床研究に求められること

(3)iPS細胞をDMDの細胞移植治療に残された課題

(4)新しい挑戦・治験、現在行える包括的医療

チーム医療の必要性について講演いただきました。

||

◆テーマ 「音楽を通して世の中へ伝えたい事」 講師 奥野敦士

ロックバンド「ROGUE」でデビュー、2008年9月11日不慮の事故により頸椎損傷、

生死をさまよう。現在障害者施設で車椅子生活をしながら、ツイッターやブログを

通して、ポジティブなメッセージを送り続けている。

講師 ポップス尺八奏者 昌平

あらゆるジャンルの曲を独自にアレンジして、わかりやすい音楽として

誰もが楽しんでいただける演奏を目標に“ポップス尺八奏者”として

活動中です。

療育研修会実施状況

群馬支部 参加数 120

テーマ：◆筋ジストロフィー治療の
現状と未来

◆ボランティア活動をおこなっている
音楽家

講師： 医師 小牧 宏文

音楽家 藤塚 雅之

実施場所：高崎市総合福祉センター たまごホール



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

小牧先生の講演は医学的知識の無い私達にもわかりやすいように話してくださり、とてもよく理解出来ました。ノーベル医学賞を受賞した山中教授のIPS細胞と筋ジストロフィーの治療との関係についても、とても興味深い話を聞くことができました。また筋ジスは希少疾患であるとわかっていましたが、具体的なデータを見ると今更ながら痛感しました。治験の段階まで研究が進んだのは、これまでの長い間患者、家族、医療関係者、サポートして下さる方々が力を合わせてきたからと強く認識し、改めてネットワークの重要性を感じました。そして遠くない将来、治療法が見つかるという希望をもって、私達も日々の生活やリハビリ等を頑張りたいと思いました。

.....

.....

.....

1 療育研修会実施状況 群馬支部 参加数 120

テーマ：◆筋ジストロフィー治療の
現状と未来

◆ボランティア活動をおこなっている
音楽家

講師： 医師 小牧 宏文

音楽家 藤塚 雅之

実施場所：高崎市総合福祉センター たまごホール



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

小牧先生の講演は医学的知識の無い私達にもわかりやすいように話してくださり、とてもよく理解出来ました。ノーベル医学賞を受賞した山中教授のIPS細胞と筋ジストロフィーの治療との関係についても、とても興味深い話を聞くことができました。また筋ジスは希少疾患であるとわかっていましたが、具体的なデータを見ると今更ながら痛感しました。治験の段階まで研究が進んだのは、これまでの長い間患者、家族、医療関係者、サポートして下さる方々が力を合わせてきたからと強く認識し、改めてネットワークの重要性を感じました。そして遠くない将来、治療法が見つかるという希望をもって、私達も日々の生活やリハビリ等を頑張りたいと思いました。

.....

.....

.....